

多賀城市まち・ひと・しごと創生総合戦略外部評価委員会検証結果報告
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額(交付対象事業費) 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	次世代担い手育成プロジェクト	地方創生推進タイプ	4,714,000	指標①	次世代担い手育成プログラムの参加者数	375	人	令和6年3月	224	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	若い世代に多賀城の歴史や文化、魅力を知ってもらうための取り組みとして、地方創生に相当程度効果があつたと言える。事業間の相関が見えるような全体的なマップがあるとなお分かりやすい。	事業の継続	KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの、なお、実施手法や表現方法等については、外部有識者からの意見を参考に検討する。
					(うち企画課)	-	-	-	43					
					(うち市民文化創造課)	-	-	-	57					
					(うち文化財課)	-	-	-	124					
				指標②	魅力発信事業発行によるSNSへのリーチ数	7,000	件	令和6年3月	595					
指標③	市の歴史と文化に誇りを感じている人の割合※(感じている、やや感じている)	60.3	%	令和6年3月	63.1									
指標④	事業に参加して自ら行動したいと感じた人の割合	75.0	%	令和6年3月	86.0									
2	共創と文化のチカラによる多賀城創建1300年記念事業推進プロジェクト	地方創生推進タイプ	136,688,000	指標①	観光客入込数	670	千人	令和6年3月	728	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	多賀城創建1300年に向けて、機運向上に寄与したものと、地方創生に相当程度効果があつたと言える。今後、市民が関わっている事業について、KPIの変更や資料を要望したい。	事業の継続	KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの、なお、実施手法や検証方法等については、外部有識者からの意見を参考に検討する。
				指標②	まちに賑わいがあると感じる市民割合※	32.5	%	令和6年3月	33.3					
				指標③	多様な主体がまちづくりに関わっていると思う市民割合※	43.3	%	令和6年3月	40.6					
				指標④	歴史文化活用事業参加者数	0.0	人	令和6年3月	4,771.0					
3	文化による心の復興推進及び防災減災伝承プロジェクト	地方創生推進タイプ	17,500,000	指標①	文化による心の復興推進及び防災減災伝承事業の担い手参加者数	120	人	令和6年3月	62	地方創生に効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	多くの市民が心の復興及び東日本大震災の記憶伝承につながる文化活動に触れる機会を創出した取り組みとして、地方創生に効果があつたと言える。	予定通り事業終了	-
				指標②	多様な主体がまちづくりに関わっていると思う市民割合※	43.6	%	令和6年3月	40.6					
				指標③	災害の経験を周囲に伝えている市民割合※	70.3	%	令和6年3月	70.7					
4	「文化の伝承・発信・創造のための拠点」としての多賀城市文化センター(市民会館大ホール・楽屋等)整備計画	地方創生拠点整備タイプ	135,140,000	指標①	整備後の交流拠点の利用者数	20,812.0	人	令和6年3月	80,776.0	地方創生に非常に効果的であつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	交流の拠点となる文化センターの整備が完了したことから、地方創生に非常に効果があつたと言える。	予定通り事業終了	-
				指標②	このまちに住みたいと思う市民割合※	71.8	%	令和6年3月	74.3					
				指標③	オンライン環境利用によるイベントの開催回数	0.0	回	令和6年3月	3.0					
5	歴史都市多賀城ブランド向上事業	地方創生応援税制	141,402,000 (1及び2の事業費合算)	指標①	市内製造業者数	60	事業者	令和7年3月	43	地方創生に効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	企業版ふるさと納税を活用したNO.1及びNO.2の事業効果の加速化につながる取り組みとして、地方創生に効果があつたと言える。人材育成や市民力向上を引き続き期待したい。	事業の継続	KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの、なお、実施手法等については、外部有識者からの意見を参考に検討する。
				指標②	市の歴史と文化に誇りを感じる市民割合※	62.3	%	令和7年3月	63.1					
				指標③	安心して子どもを育てられる環境が整っていると思う保護者割合※	76.5	%	令和7年3月	47.3					
				指標④	この地域で、今後も子育てしていきたいと思う保護者割合※	94.5	%	令和7年3月	96.8					
				指標⑤	学校・家庭・地域が連携し、地域で子どもが健全に育成されていると思う保護者割合※	50.0	%	令和7年3月	34.1					
6	UI/UXに配慮した行政手続DX推進事業	デジタル実装タイプ	8,771,064	指標①	公式LINE友だち登録数	30,700	登録数	令和6年3月	18,763	地方創生に効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	行政手続のDX化が進んでいることから、地方創生に効果があつたと言える。引き続き効率化に努めることを期待したい。	事業の継続	KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの、なお、実施手法等については、外部有識者からの意見を参考に検討する。
				指標②	「LINE Pay公的個人認証サービス」に係るマイナンバーカード活用による電子申請件数	1,400	件	令和6年3月	374					
				指標③	RPA導入業務数(公式LINE経由処理業務)	5.0	業務	令和6年3月	4.0					
				指標④	公式LINE利用者満足度	80.0	ポイント	令和6年3月	86.8					
				指標⑤	市民の理解と信頼に応える行政経営満足度向上※	80.0	ポイント	令和6年3月	73.2					
				指標⑥	子育て相談等件数	618	件	令和6年3月	680.0					
7	UI/UXに配慮した公共施設等予約管理システム更新事業	デジタル実装タイプ	18,976,100	指標①	施設予約システムの利用者登録数	400.0	登録数	令和6年3月	315.0	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	システム更新が完了し、市民サービスの向上と行政サービスのスマート化を実現できたことから、地方創生に相当程度効果があつたと言える。利用満足度が重要なため、引き続き把握することを期待したい。	事業の継続	KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの、なお、実施手法等については、外部有識者からの意見を参考に検討する。
				指標②	公共施設の利用件数	20,000	件	令和6年3月	23,293					
				指標③	施設予約システムの利用満足度	2.8	ポイント	令和6年3月	3.4					

※は、市民アンケートで取得しているもの

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

令和5年度に取り組んだ地方創生事業は、本市総合戦略に定めた目指すべき方向性と合致しており、外部有識者からも本市総合戦略の指標達成に有効であつたと評価をいただいた。このことから、今後も本市総合戦略を着実に推進し、見直しを行わないこととする。